としょかんひろば　11月

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館　2026年11月　第306号

Books are for all　東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

図書館カレンダー

■はお休み

永源寺・愛東

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月（第4金曜日は原則整理休館日）

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

湖東

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

** 11月の映画会 **

＜永源寺図書館＞
21日(土) 14：00～15：40　「ゴジラ」(邦画)

＜湖東図書館＞
14日(土) 14：00～16：25「オペラ座の怪人」(洋画・字幕)

** その他の行事 **

＜永源寺図書館＞
7日(土) 18：15～20：30　良い夜いコンサート

＜愛東図書館＞
14日（土）～12月26日（土）　藪直人年賀状展

＜湖東図書館＞
28日(土) 10：00～12：30　定員30名※講習会は要申込み
「野菜を作って食べて元気になろう！」
5日(水)～12月6日（日）展示「湖東集いの場紹介展」

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館　開館：10時～18時
tel:0748-27-8050　IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館　開館：9時～17時
tel:0749-46-2266　IP:050-5801-2266

湖東図書館　開館：10時～18時
（木曜日のみ20時まで）
tel:0749-45-2300　IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→

あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

ぜんぶ無料！60歳からのAIまるごと使いこなし術		晋遊舎
その動画、ウソ？ホント？よくわかるディープフェイク		工学社
観光コースでない琵琶湖・滋賀	奥村　信夫／著	高文研
世界クルマ旅	金子　浩久／著	産業編集センター
京都あんこ図鑑	アリカ／編著	エクスナレッジ
スウェーデンのちょうどいい加減	ダールマン　容子／著	リトルモア
明るいトーニョー生活	山田　清機／著	朝日新聞出版
何度も蘇る「嫌な記憶」「つらい記憶」には、対処法があるのか	春日　武彦／著	金子書房

『　小さく暮らす　25 ㎡のゆたかな生活　』　大木奈 ハル子／著　新潮社



かつてお金はあったらあっただけ使っていた夫と、低収入で慎重派の妻。広いマンションから始まった二人の暮らしは少しずつコンパクトになり、ついには 25 平米しかない6畳1K の生活へ。夫婦は『自分たちにとって何が大切か』を基準に身の回りのモノと向き合い、お金の使い方を見直し、結果本当に必要なものと好きなものだけに囲まれた快適な暮らしを実現させました。「無理なく管理できる物量と、手の届く範囲で完結する生活が、日々の気持ちを整えてくれています」と妻。2人と1匹が暮らす小さな家で、夫婦は夫の病など大きな危機も軽やかに乗り越えていきます。

脳がみるみる回りはじめる早口ことば	山口　健一／著	成美堂出版
蒸留ではじめるハーブのある暮らし	菊池　友来／著	世界文化社
NHK心おどる北欧＆アジアンスタイル	日本放送協会／編集	NHK出版
70歳からの健康脳活クッキング	なないろクッキングスタジオ／著	Gakken
「まずは、蒸す」で日々のおかずからおやつまで	あいり／著	日東書院本社
はじめてのチャバタ	茂木　恵実子／著	主婦と生活社
自分でできる遺品整理術	上東　丙唆祥／著	メディアパル

社会・教育・福祉

みんな、普通で困ってる	幡野　広志／著	筑摩書房
古代エジプト人の愉快な日常	松本　弥／著	文藝春秋
魅力を知ればもっと好きになる！韓国を楽しむ教科書	古家　正亨／監修	ナツメ社

『　介護前夜の教科書　』　川内　潤／著　講談社



親の介護は初めてのことが多く、不安を抱えながらも、これから先のことについて考えるのに二の足を踏んでしまいがちです。本書は、そんな親の年齢が気になり始めた人のための介護が始まる前、“介護前夜“の入門書です。お金、制度、仕事、住まい、認知症ケア、コミュニケーションなど、介護前夜に知っておきたいテーマを、具体的なケースとともにわかりやすく解説しています。家族の不安・出費・消耗を減らし、親の生活と自分の人生を守るための「やること」と「やってはいけないこと」がわかります。

ルポアルゴリズム政治	朝日新聞取材班／著	朝日新聞出版
これだけで、逮捕	森　雅人／著	PHP研究所

キョムリな職場で自分を守る方法	日暮　なぽん／著	技術評論社
なぜ私たちはいつも時間に追われるのか	出口　剛司／著	SBクリエイティブ
今世は母になりません	月岡　ツキ／著	太田出版
図解でわかる民生委員活動	小林　雅彦／著	中央法規出版
不適切な認知症ケアを防ぐ60のヒント	落川　晃央／〔ほか〕著	中央法規出版
子どもはどんな世界を見ているのか	本宮　みなみ／著	実業之日本社
「勉強ができない」には理由があった	黒坂　真由子／著	筑摩書房

自然・ビジネス・産業

地球はどこまで暑くなるのか	渡部　雅浩／著	マガジンハウス
高校生発！発明品・ご当地商品	三省堂編修所／編	三省堂
鳥害	小林　友希／著	幻冬舎メディアコンサルティング
日本の海から魚が消える	矢野　勲／著	中央公論新社
ティランジア	穴見　淳也／監修	笠倉出版社
おいしいキノコ狩り図鑑	戸門　剛／著	農山漁村文化協会

『 100年後に読む琵琶湖日記　2025年4月～2026年3月 』
100年後に読む琵琶湖日記編集部／編　能美舎



私たち滋賀県民の暮らしは、琵琶湖と共に続いてきました。漁師がアユやフナなどを獲り、それを加工会社が佃煮やふなずしにする。料理人や私たちが買って、今日の一品にする。他にも、水道水やレジャーなど、琵琶湖は私たちの日々の生活に溶け込んでいます。ところが近年、記録的な不漁が観測されています。これまでの日常の景色が、当たり前でなくなる日が来るのかもしれない……そう不安に思った漁師の駒井さんと、長浜市の出版社「能美舎」の堀江さんは、「琵琶湖の傍らにある豊かな暮らしを未来に向けて記録したい」と考え、この本を出版しました。漁師や料理人、研究者や林業者など、100名近くもの人々がつづった琵琶湖と共に生きる日々の記録を、ぜひご覧ください。

ひとりで楽しむ鉄道旅　おいしい！観光列車篇	やすこーん／著	玄光社
書かなきゃいけない	青山　透子／著	三五館シンシャ

芸術・趣味

東京藝大教授と学ぶ日本美術再発見！	古田　亮／文	生活の友社
生きるということは、本当は、喜びです	かこ　さとし／著	主婦の友社
世界の刺繍図鑑	文化学園服飾博物館／編著	ラトルズ
映像制作はじめましょっ！	大塩　尚弘／著	玄光社
すごい！絵双六	吉田　修／著	旬報社

『 寛永行幸四百年祭公式ガイドブック 』
寛永行幸四百年祭実行委員会／編　京都新聞出版センター



江戸時代のはじめ、寛永3年に後水尾天皇が御所から二条城へ行幸をおこないました。迎えたのは二代将軍徳川秀忠と三代将軍家光。沿道で多くの人たちが見守るなか、公武融和を象徴するパレードが京のまちを進んだのです。それから 400 年の今年、寛永行幸四百年祭が京都の各所で開催されています。講演会や展覧会、スタンプラリー、そして、12 月には行幸の再現行列が執り行われます。このガイドブックを手に京都を訪れてみてはいかがでしょうか。

ことば・文学・小説

外国語っぽい日本語辞典	米川　明彦／編著	東京堂出版
本屋は回る	五味　太郎／著	岩波書店
宇野千代のことば50	岸本　葉子／著	三笠書房
向田邦子		河出書房新社
宮沢賢治とジブリ	コロナ・ブックス編集部／編集	平凡社
シルバー川柳　晴ればれ人生編	みやぎシルバーネット／編	河出書房新社

『 わたしを忘れないで ～アンネが日記を書く前の物語～ 』
アリス・ホフマン／著　NHK 出版



没後 80 年を経てもなお、世界中の人々の心に生き続けるアンネ・フランク。著者であり作家のアリス・ホフマンは、『アンネの日記』に何よりも影響を受けた一人だと言います。さまざまな資料を読み込み、綿密な取材を重ね、アンネが 10 歳のときから隠れ家に入るまでの過酷な日々を、あえておとぎ話のように綴りました。特別でありながら、ごく普通の少女が生きた世界には、ホフマンの平和への祈りと「アンネを忘れないで」という強い思いが込められています。

その犬をください	「犬は人間社会を映す鏡」。近代日本と戦争を巡る、人と犬の4つの物語	逢坂　冬馬／著	KADOKAWA
海町、古書店ものがたり	尾道の古書店を相続した天音。町の住人や不思議な猫達に出会い…	浅倉　卓弥／著	ハーパーコリンズ・ジャパン
青春とそれから	マカロニえんぴつの名曲「青春と一瞬」が小説に。生きる力が湧いてくる物語	彩瀬　まる／著	双葉社
紙上法廷	ミステリー愛好サークルの同人誌に、4つの短編が集まるが…驚嘆のリーガルミステリー	衣刀　信吾／著	光文社
未だ本能寺にあり	信長の遺体を探せ！8 人の証言が集まる時、「あの日」の答えが導き出される	今村　翔吾／著	幻冬舎
幕臣小栗忠順	日本の行く末を憂いながらも「逆賊」と呼ばれた男の生涯を追う、感動の歴史小説	植松　三十里／著	PHP研究所
オルロージュ	研究者の僕と、世界一の金持ちを夢見る君。手を組んだ事業は順調に思えたが…	小川　哲／著	講談社
幽冥の岸	『十二国記』シリーズ 7 年ぶりの新刊。前作に連なる、戴国を舞台にした4つの短編集	小野　不由美／著	新潮社
森田繁子と腹あんばい	農業に潜む問題、ズバっと解決いたします。農業コンサル小説第2弾	河﨑　秋子／著	徳間書店
失くしても、また	自分にちょうどの形を見つけて、みんな生きていく。大人たちの物語10編	小手鞠　るい／著	講談社
かぜゆら	若き風鈴職人と、孤独を抱えた者たちが織りなす、優しくて力強い再生の物語	西條　奈加／著	実業之日本社
独眼竜、翔ける	相手は豊臣秀吉。存亡の危機に瀕した伊達政宗は、いかにこれを乗り越えるのか	佐々木　功／著	毎日新聞出版
とめどなくちいさき人へ	人を呪い殺す力を持つ41歳の久美は、力を制御しようとするが…	白石　一文／著	祥伝社
泡	飲食店で働く「しゅう」と、恋人の「アカリ」。大都市の片隅で真摯に生きる二人を描く	辻　仁成／著	集英社
残火	14 年前に起きた産院放火殺人事件。その被害者遺族を誘拐したのは、加害者の息子だった	辻堂　ゆめ／著	東京創元社
暗殺の交響曲	演説をしていた野党党首が殺害された。裁判の行方はいかに…ｼﾘｰｽﾞ第 7 弾	中山　七里／著	講談社
長崎出島かれいどすこうぷ	通訳として母の死の真相を探る光太だが…時代エンタメ	永井　紗耶子／著	新潮社
春までのセンセイ	先生が病気で辞めると聞いた生徒達はﾊﾞﾄﾝを繋ぐ。一生残る一年間の物語	早見　和真／著	双葉社
誰何	孤独死した女性と、ひき逃げの被害者。接点のない2人の家から、元刑事の名刺がみつかり…	伏尾　美紀／著	光文社
沈黙の患者	真面目な人が落ちる時。「高齢化社会×犯罪未満」をテーマにした傑作心理サスペンス	南　杏子／著	幻冬舎
京都北山館の魔女たち	洋館ﾚｽﾄﾗﾝでﾊﾞｲﾄを始めた実里は、料理とﾜｲﾝに魔法をかけられ…？	望月　麻衣／著	ポプラ社
世界カタコト辞典	世界で出合った言葉について、2人の作家が記憶を遡る。辞典形式のｴｯｾｲ集	開高　健・小田　実／著	白水社
きまぐれカプセル	星新一が綴った多彩なエッセイから、書籍・文庫未収録の作品を厳選	星　新一／著	新潮社
ゆっくり急げ	息子の成長、母と愛猫の死…漫画家・文筆家・画家の著者の珠玉ｴｯｾｲ66篇	ヤマザキ　マリ／著	中央公論新社
北緯三十八度線を越えて	終戦後の北朝鮮に残された 14 歳の著者は、どう生き延びたのか	濱川　量子／著	婦人之友社ライフサービス
仕事　ある女性の物語	19世紀ｱﾒﾘｶ。女性の生き方を模索した、『若草物語』のオルコットの名作	ルイザ・メイ・オルコット／著	筑摩書房

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。